

平成 18 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ォ ト ニ ク ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柄 澤 憲 彦
(コード 7708 大証ヘラクレス)
問 合 せ 先 取 締 役 吉 安 篤 志
業 務 管 理 部 長
T E L 0 3 - 3 3 6 3 - 7 7 0 8

子会社異動に関するお知らせ

当社は、連結対象会社である株式会社フォトニクスソリューションの当社保有株式について、下記のとおり、外部有力パートナーに譲渡することといたしました。株式譲渡に伴い、株式会社フォトニクスソリューションは当社子会社から持分法適用会社となりますのでお知らせ致します。

なお、本譲渡に伴い、当社は平成 19 年 6 月期において売上高（投資育成関係会社有価証券の売却）185 百万円、売上総利益 169 百万を計上いたしますので併せてお知らせ致します。

記

1. 株式売却の理由

株式会社フォトニクスソリューション（以下：PCS。株主総会での承認を前提に、平成 18 年 11 月 1 日に「株式会社インネクスト」として商号変更予定）は、当社 100%出資で平成 15 年 10 月に設立し、当社と連携して事業の拡大に取り組んでまいりました。PCS は液晶ディスプレイの製造工程における画面検査装置の製造において柔軟かつ迅速に対応する社内一環体制を構築しており、主要顧客とは強固な取引関係を築いております。また、産業・医療分野向けにおいては、安全工学の観点を取り入れた品質の高い製品を市場に供給し続け、各ユーザーからは高い評価を得ております。当社では PCS の営業戦略の立案や経営課題の解決等のビジネスインキュベーションに積極的に取り組み、営業基盤や管理体制を強化した結果、設立 2 年目で安定した収益を確保するに至り、平成 17 年 12 月にはグリーンシートに登録、平成 18 年 6 月期の業績は売上高 601 百万円、当期純利益 51 百万円を計上するなど、著しい成長を遂げつつあります。

当社といたしましては、PCS が今後更なる発展を遂げるためには、当社が投下する経営資源のみならず、より多くの外部パートナーから事業展開の面で支援していただくことが必要不可欠と判断いたしました。平成 18 年 9 月 15 日には、ベンチャー支援に実績のある複数の当社パートナー 2 社に対し、PCS 株式 2,500 株を譲渡したことでありますが、今般、更に複数のベンチャー・キャピタル会社と慎重に協議した結果、PCS の事業についてその市場性と成長性を高く評価して頂いた投資家に当社が所有する PCS 株式の一部を譲渡することで合意いたしました。

今回の譲渡先である投資家は、いずれもベンチャー企業投資に実績があり、投資先企業に対して IPO 後も継続して支援し、加えて将来的に更なる有望なパートナーとのアライアンス等が必要な場合には、その機会を提供いただけることができ得る企業であります。したがって、本件につきましても、双方の戦略が合致した大変有益な譲渡であると考えております。当社におきましては、今回の譲渡代金を有効に再投資すべく、今後有望と見込まれるベンチャー企業・起業家を新たに開拓し、積極的な営業支

援、技術支援及び人材派遣等、「人・モノ・カネ・情報」の面での総合的な育成事業によって経営基盤を確立させ、企業価値の増大化に努めてまいります。

今後も、当社事業ポートフォリオの価値を永続的に高めていくべく、投資先企業それぞれの業界特性、市場成長性、企業の成長ステージ等を踏まえ、必要があれば当該企業・業界にとって最適な外部パートナーへの株式譲渡も実施してまいります。今回の PCS 株式の譲渡は、当事者お互いが“win-win”の関係になることを企図したものであり、当社投資先企業の株式を外部パートナーに保有していただくモデルは、当社投資育成事業における具体的取り組みの一つとして今後とも取り入れてまいります。

また、本株式譲渡に伴う売却益の計上は、平成 18 年 8 月 31 日に発表いたしました、平成 19 年 6 月期業績予想数値に織り込んでおり、本件による予想の修正等はありません。

2. 譲渡する株式の概要

- | | | |
|------|--------------|--------------------------------|
| (1) | 商号 | 株式会社フォトニクスソリューション |
| (2) | 代表者 | 那須 郁雄 |
| (3) | 所在地 | 東京都大田区千鳥三丁目 25-5 |
| (4) | 設立年月日 | 平成 15 年 10 月 1 日 |
| (5) | 事業内容 | 液晶検査装置の開発・製造・販売及び医療・産業機器の輸入、販売 |
| (6) | 決算期 | 6 月 30 日 |
| (7) | 従業員数 | 12 名 |
| (8) | 資本金 | 44,200 千円 |
| (9) | 発行済株式数 | 31,240 株 |
| (10) | 最近事業年度の業績の動向 | |

項目(単位:千円)	平成 17 年 6 月期	平成 18 年 6 月期
売上高	192,827	601,974
経常利益	6,303	59,290
当期純利益	16,248	51,146

3. 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式の状況

(1)	譲渡前の所有株式数	14,260 株	(所有割合 45.6%)
(2)	譲渡株式数	4,625 株	(所有割合 14.8%)
(3)	譲渡後の所有株式数	9,635 株	(所有割合 30.8%)

4. 譲渡価額、簿価及び譲渡益

(1)	譲渡価額 (1 株あたり)	40,000 円	投資育成関係会社有価証券の譲渡代金を売上に計上、譲渡益は売上総利益に計上
(2)	簿価 (1 株あたり)	3,257 円	
(3)	譲渡益 (千円)	169,936 千円	

(4)	9 月 15 日実施の 2,500 株譲渡による譲渡益との累積額	261,793 千円	(同上)
-----	----------------------------------	------------	------

5. 株式の譲渡先

氏名	事業内容	譲渡株式数	譲渡金額
朝日生命キャピタル 株式会社 (東京都新宿区)	ベンチャー・キャピタル事業	1,000 株	40,000 千円
株式会社 F E インベストメント (東京都港区)	投資事業	1,700 株	68,000 千円
その他、安定株主として保有していただける 投資事業会社及び個人		1,925 株	77,000 千円

上記のように、ベンチャー企業の育成に対して、各方面から最良なパートナーとのコラボレーションを最適なタイミングで組成できることが当社の強みであります。今後とも当社の持つネットワークやノウハウを最大限に活用することにより、ハイテクベンチャーのコングロマリットを構築すべく更なる成長・発展に向け邁進してまいります。

6. 日程

- 平成 18 年 9 月 20 日 (水) 譲渡契約書締結および株券受渡日
：朝日生命キャピタル
- 平成 18 年 9 月 28 日 (木) 譲渡契約書締結および株券受渡日 (予定)
：F E インベストメント、他

以 上